

被災学生支援継続を確認



▲ 生田キャンパスで開かれた定期総会

12年度育友会定期総会

新会長に渡邊信氏

2012年度育友会定期総会(早川和仁会長)が6月2日、生田キャンパスで開催され、育友会員と専修大学役員・教職員など174人が出席した。役員改選で新会長に渡邊信氏が選任された。

総会は堀場淳副会長の司会で進行。はじめに早川会長が「東日本大震災後、インフラが整わない中、被災地の会員の皆様が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

2012年度育友会定期総会(早川和仁会長)が6月2日、生田キャンパスで開催され、育友会員と専修大学役員・教職員など174人が出席した。役員改選で新会長に渡邊信氏が選任された。

総会は堀場淳副会長の司会で進行。はじめに早川会長が「東日本大震災後、インフラが整わない中、被災地の会員の皆様が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

学生の成長支えたい 音楽で被災地支援も

育友会は昨年、東日本大震災被災学生に対して学業を継続できるように物心両面の多大な支援を行った。開催が危ぶまれた東北と茨城での支部懇談会を修学支援相談会として実施、ご父母(保護者)の相談に応じた。また震災救済支援金として本学に1億円を寄付して被災学生の修学機会を万全の態勢で守った。

「今後もサポーターとしての育友会の使命を貫き、学生の成長自己実現を支えていきたい」と抱負を語る。

2009年、長女が経済学部に入学。「教

育友会の新会長 渡邊信氏



育友会は昨年、東日本大震災被災学生に対して学業を継続できるように物心両面の多大な支援を行った。開催が危ぶまれた東北と茨城での支部懇談会を修学支援相談会として実施、ご父母(保護者)の相談に応じた。また震災救済支援金として本学に1億円を寄付して被災学生の修学機会を万全の態勢で守った。

「今後もサポーターとしての育友会の使命を貫き、学生の成長自己実現を支えていきたい」と抱負を語る。

2009年、長女が経済学部に入学。「教

育友会は昨年、東日本大震災被災学生に対して学業を継続できるように物心両面の多大な支援を行った。開催が危ぶまれた東北と茨城での支部懇談会を修学支援相談会として実施、ご父母(保護者)の相談に応じた。また震災救済支援金として本学に1億円を寄付して被災学生の修学機会を万全の態勢で守った。

「今後もサポーターとしての育友会の使命を貫き、学生の成長自己実現を支えていきたい」と抱負を語る。

2009年、長女が経済学部に入学。「教

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

力くだり、また、全国の会員の皆様からも物心両面でご協力いただいたことに心から感謝いたします」とお礼を述べ、日高義博理事長・学長が「育友会は大学の最先端の情報を発信する重要なサテライトの役割を担っていると考えています。21世紀ビジョン「社会知性の開発」というミッションを学生とともに背負うべく、今後ともご支援をよろしくお願いいたします」とあいさつ。続いて来賓の中野郁雄校友会副会長のあいさつのおと、議事に入った。

議事は「11年度事業報告・同決算報告」がなされ、被災学生等への支援が育友会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。」と挨拶した。

甘竹会長が再選

6月9日、神田キャンパスで「平成24年度専修大学校友会代議員会」が開催された。全国から代議員110人が出席(委任状387人)し、議論を交わした。はじめに甘竹秀雄校友会長から、東日本大震災の復興にご協力いただいた校友や各支部にお礼が述べられ、今後の校友会活動への協力が呼びかけられた。

議事では「平成23年度事業報告・決算報告」・「監査報告」・「平成24年度事業計画・予算」について満場一致で承認された。役員改選では甘竹会長が再選された(3期目)。

※代議員会報告の詳細はアドニス60号(7月13日発行予定)をご覧ください。



6月9日、神田キャンパスで「平成24年度専修大学校友会代議員会」が開催された。全国から代議員110人が出席(委任状387人)し、議論を交わした。はじめに甘竹秀雄校友会長から、東日本大震災の復興にご協力いただいた校友や各支部にお礼が述べられ、今後の校友会活動への協力が呼びかけられた。

議事では「平成23年度事業報告・決算報告」・「監査報告」・「平成24年度事業計画・予算」について満場一致で承認された。役員改選では甘竹会長が再選された(3期目)。

※代議員会報告の詳細はアドニス60号(7月13日発行予定)をご覧ください。

叙勲受賞者

4月29日付で発表された専修大学関係の春の叙勲受賞者。

◇旭日小綬章 馬場 征興氏(はば・まさおき) 昭37法

校友会からのお知らせ

- △足立支部総会 △6月23日(土) 18時開 尚志氏08336(31)
- △専修大学神田キャンパス1号館15階「報恩の間」 岡渡辺啓泰氏090(4812)5047
- △相模原支部総会 △6月27日(水) 17時30分開会 △小田急線相模大野駅直結「小田急ホテル センチュリー相模大野」 岡渡谷隆宏氏042(744)48665
- △宇部・山陽小野田支部 △7月7日(土) 18時開会 △J R宇部線床波駅から車10分「COCOLA」 尚志氏08336(31)
- △札幌支部総会 △7月10日(火) 18時30分開会 △J R札幌駅から分開会 △J R札幌駅から分開会 △7月21日(土) 14時開会 △J R武蔵野線南流山駅から徒歩2分「アモリー」 岡馬場征興氏04(7159)00502
- △流山支部総会 △7月21日(土) 14時開会 △J R武蔵野線南流山駅から徒歩2分「アモリー」 岡馬場征興氏04(7159)00502

なごやかに 「留学生を囲む会」

校友会・育友会共催の「留学生を囲む会」が5月16日、生田キャンパスで開催された。早川和仁育友会長、中野郁雄校友会副会長(いずれも当時)をはじめとする両会の役員と、留学生28人ら合わせて56人が参加、交流を深めた。

はじめに4グループに「一番の盛り上がりを見せたプレゼント抽選会」を開催した。早川和仁育友会長、中野郁雄校友会副会長(いずれも当時)をはじめとする両会の役員と、留学生28人ら合わせて56人が参加、交流を深めた。

はじめに4グループに「一番の盛り上がりを見せたプレゼント抽選会」を開催した。早川和仁育友会長、中野郁雄校友会副会長(いずれも当時)をはじめとする両会の役員と、留学生28人ら合わせて56人が参加、交流を深めた。

校友会・育友会共催の「留学生を囲む会」が5月16日、生田キャンパスで開催された。早川和仁育友会長、中野郁雄校友会副会長(いずれも当時)をはじめとする両会の役員と、留学生28人ら合わせて56人が参加、交流を深めた。

はじめに4グループに「一番の盛り上がりを見せたプレゼント抽選会」を開催した。早川和仁育友会長、中野郁雄校友会副会長(いずれも当時)をはじめとする両会の役員と、留学生28人ら合わせて56人が参加、交流を深めた。

はじめに4グループに「一番の盛り上がりを見せたプレゼント抽選会」を開催した。早川和仁育友会長、中野郁雄校友会副会長(いずれも当時)をはじめとする両会の役員と、留学生28人ら合わせて56人が参加、交流を深めた。

新しい本

『なぜ全日本女子バレーは世界と互角に戦えるのか』 渡辺 啓太著

全日本女子バレーボールチームを支える若きアナリストとして活躍している渡辺啓太さん(平18年)の活躍が、ネット情報)で知られる最新

『なぜ全日本女子バレーは世界と互角に戦えるのか』 渡辺 啓太著

全日本女子バレーボールチームを支える若きアナリストとして活躍している渡辺啓太さん(平18年)の活躍が、ネット情報)で知られる最新

『なぜ全日本女子バレーは世界と互角に戦えるのか』 渡辺 啓太著

全日本女子バレーボールチームを支える若きアナリストとして活躍している渡辺啓太さん(平18年)の活躍が、ネット情報)で知られる最新

あなたの身近な、信託パートナー

りそな銀行

RESONA

九段支店

住所：東京都千代田区九段南 1-5-6
電話番号：03-3261-1185

MIZUHO

みずほ信託銀行

Channel to Discovery

信託のちからが、お客さまの夢をかなえます。

信託のちから、それはお客さまから「信じて託された」大切な資産を責任をもって管理・運用し、育てていくちからです。みずほ信託銀行は「お客さまから最も信頼される信託銀行」をめざして信託のちからをフルに発揮します。

ホームページ <http://www.mizuho-tb.co.jp/>